

ヨコミゾドロムシ

Leptelmis gracilis

兵庫県：C

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

種の概要

体長2.6～3.0mm。暗褐色で目立った斑紋はない。前胸背板の前縁から1/3近くを横切る溝を有する。肢は長く、爪は大きく強壯。河川流水域に生息し、流木や底石の表面に見られる。新成虫は晩夏に出現し、そのまま越冬すると思われる。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

三田市、西脇市、姫路市、市川町、福崎町、赤穂市、上郡町、佐用町、丹波市、丹波篠山市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		○

特記事項

その後の調査では少ないながら新たな生息地が見つかった。県内の主要河川には広く分布することがわかったが、生息場所は限定されている。なお、その後の研究により、ホソヨコゾドロムシは本種の長翅型であることがわかった。

保護上の留意点

河川環境の保全